

関 係 各 位

この度は、京都府・南京都病院合同主催「結核セミナー」のチラシをお手に取ってくださりまして、誠にありがとうございます。本セミナーにご関心をお寄せいただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

日本では2022年に結核罹患率が人口10万対10を下回り、「低まん延国」としての水準に到達しました。しかしながら、依然として高齢者や外国出生の方を中心に新たな結核患者の発生は続いており、一般の医療機関や高齢者・介護施設においても結核患者に遭遇するリスクは残されています。

こうした状況を踏まえ、医療機関や高齢者施設等で働く看護師の皆さま、メディカルスタッフ、そして介護職の皆さまに、結核に関する正しい知識を身につけていただくことが重要であると考えております。

本セミナーは、京都府が実施する「結核アドバイザー事業」の一環として開催するものであり、毎年、京都府との合同開催にて結核セミナーを実施しております。今回はその本年度第1回目となります。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

令和8年5月吉日
南京都病院 院長 徳永 修